

Close Up

クローズアップ 教育プログラム②

四輪販売会社における「あやとりいひよこ」のさらなる普及をめざし、映像版を開発



映像版は「とまるひよこ」(右)という女性キャラクターが進行している

「あやとりいひよこ」は、4～5歳児を対象として歩くことに焦点を当て、「どこを歩くのか」「どのように歩くのか」を考えてもらいながら交通安全の基本を学ぶことができる交通安全教育プログラム。プログラムを通して危険に近づかない感性を身につけてもらうことを目的としている。指導内容は「道の歩き方、止まることの徹底、信号機の理解」までで、大きなワークシートに描かれた交通場面のイラストとキャラクターを使い、道路の正しい歩き方を子どもたちに示してもらおうなど、参加しながら楽しく学べる内容になっている。地域の交通安全指導者にも好評で、多くの幼児向け交通安全教室に取り入れられている。Hondaは「あやとりいひよこ」を全国各地のHonda Cars(四輪販売会社)にも普及展開中である。今年はコロナ禍により自粛しているケースが多いが、例年はHonda Carsのスタッフが販売拠点のショールームや近隣の幼稚園・保育園で、幼児向け交通安全教室を開催している。そして今年10月、教室の再開に備え、来店した子どもたちに手軽に交通安全指導ができるよう「あやとりいひよこ」の映像版を完成させた。

Honda Carsでは商談用にタブレット端末を活

用していることから、映像版はインターネットを介して、タブレット端末に表示できるようにしている。コロナ禍においては子どもたちを1カ所に集めることが難しいケースもあるため、スタッフが担当するお客様(家族)ごとにタブレット端末を見せながら説明することを想定している。

映像版には従来の「あやとりいひよこ」で使うワークシート「このおと、なんの音?」「どこをあるくの? (歩道あり・路側帯あり・路側帯なし)」「信号機の意味について」がすべて含まれ、「とまるひよこ」という女性キャラクターのナレーションに従って、誰でもスムーズに進行させることができる。また、映像版といっても、子どもがただ映像を見て終わるのではない。「あやとりいひよこ」の特徴である参加型という点もしっかり継承され、ポイントとなる箇所映像が停止して、子どもに問いかけ、意見を引き出せるようになっている。Honda Carsのスタッフの利用を前提に開発された映像版だが、今後は希望する地域の交通安全指導者も活用できるように検討を進めている。

※「あやとりい」とは「あんぜんを やさしく としあかしりかいしていただく」の略。

「あやとりいひよこ 映像版」概要



音当てクイズは、あらかじめ設定された画面上のクルマをタッチすることで、そのクルマの音が出るようになっている



時間や指導したい内容に合わせてワークシートを選んで使うことができる



道路のどこを歩けばいいか、子どもに画面を指して選んでもらう



見通しの悪い場所を通る時は必ず一度止まってから右、左、右を観ることを強調

この件に関しては下記にお問い合わせください。
本田技研工業(株)安全運転普及本部 開発普及課 TEL 03-5412-1150

Close Up

クローズアップ 交通安全対策

Hondaが提供した急ブレーキ多発地点データをもとに千葉県警が道路環境の改善を実施

千葉県警察本部(以下、千葉県警)は2017年にHondaと交通事故防止対策の推進に関する協定を締結。同協定に基づいて、Hondaから急ブレーキ多発地点データの提供を受けた。そのねらいについて、千葉県警は「県内の急ブレーキ多発地点というビッグデータを活用することにより、新たな視点で交通事故

を防止するための対策が実施できると考えました」と説明する。提供された急ブレーキ多発地点は莫大な数である。そのため、「急ブレーキ発生件数が多い、または急ブレーキ発生率が高い」「小学校が付近(500m以内)にある」「過去2年以内に付近(40～50m以内)で人対車両の交通

事故が発生している」といった条件を設定し、安全対策が必要な箇所を抽出。道路環境が急ブレーキ発生の要因として考えられるか、現地調査を行った。そして、昨年から今年6月にかけて、12カ所で道路環境の改善を実施したのである。

「改善を講じたことで、交通事故が減った交差点があったほか、道路の視認性が向上するなどしました。今後、最新の急ブレーキ多発地点データを確認することで、さらに効果検証を進めながら、新たな対策実施箇所の抽出にも取り組んでいきたい」と千葉県警はいう。Hondaは千葉県のほかにも7都府県に急ブレーキ多発地点データを提供し、道路環境の改善に役立てていただいている。



全国の急ブレーキ多発地点はHondaが公開しているSAFETY MAP(<https://safetymap.jp/>)で確認することができる



SAFETY MAPでは、急ブレーキの多発している地点を3段階で表示。Hondaインターナビ(双方向通信型のカーナビ)搭載車から通信で送られてくる走行データを用いて、急な速度低下(マイナス0.25G=3秒間で25km/h以上)が多発している地点を急ブレーキ多発地点として表示している

千葉県警による対策実施箇所(一部)

千葉市

改善前



改善後



信号機の右直分離化およびサイクル調整

浦安市

改善前



改善後



行き先地の路面標示設置

木更津市

改善前



改善後



減速ドット表示の設置、中央分離帯デリネータ(視線誘導標)設置

印西市

改善前



改善後



信号機の新設